新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート【一般】1.31変更

・事前に本チェックシートの対応項目を必ずご確認いただき、ご利用の際には対応項目を遵守してください。

・ご利田の殴け	チェックシートの各項目をチェックし、	車前に坦山してください
・こかけけりが続は、	ナエッソンードの各担日をナエッソし、	・ 争削に徒出してくたさい。

No.	対応項目	チェック		
■実施体制				
1	感染症防止対策の実施に責任を持つ「対策実施責任者」を選任します。			
2	感染者が発生した際に追跡調査を実施できるよう、参加者名簿を作成し施設管理者に提出します。			
3	参加者の中に感染者が発生した場合には、速やかに施設管理者及び飛騨保健所に報告します。また、保健所等の指示に従い、感染者以外の参加者への連絡や参加者の感染症状の確認など保健所等の調査に協力します。(飛騨保健所 2 0577-33-1111 内線302)			
4	施設管理者が実施する感染防止対策の取組みに従います。			
■徭	集対策			
1	施設の収容定員を遵守します。収容定員を超えることが予想されるときは、「会場の分散」や「時間帯の分散」などの対策を実施します。			
2	利用者同士の間隔を「最低1m」は確保します。			
3	受付、入場待ちでは間隔を確保するよう床にサインの貼り付けやスタッフによる整理を行います。 また混雑が予想される場合は複数の受付を設置するなどの対策を実施します。			
4	開催スケジュールは可能な範囲で短縮します。			
■密閉対策				
1	定期的に外気を取り入れるなど室内換気を適切に実施します。			
■密接対策				
1	密集対策や飛沫感染防止対策及び十分な距離(2m以上)が確保できない対面での利用は行いません。			
2	受付等の対面場面では飛沬遮断措置を実施します。(用意が難しい場合は事前にご相談ください)			
■徫	· f生対策			
1)	利用当日に検温することとし、発熱その他風邪症状などがある方は参加いたしません。 (体温計の用意が難しい場合は事前にご相談ください)			
2	新型コロナウイルス感染症陽性者の方と濃厚接触された方は参加いたしません。			
3	利用予定日から遡って2週間以内に発熱その他風邪症状があった者については施設を利用しないこととします。			
4	過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方は参加いたしません。			
(5)	会場入り口に消毒液を設置し手指の消毒を徹底します。(主催者にて消毒液をご用意ください。)			
6	机やイス席を利用する者が入れ替わる場合は、毎回消毒を行います。			
7	主催者及び参加者にはマスク着用(運動時も着用)を徹底します。(主催者にて予備マスクをご用意ください。) ※フェイスシールドやマスクシールドは飛沫拡散防止効果が低いため単独での使用は不可			
8	マイクを使用する場合は都度消毒することとし、マイクの使いまわしは避けます。また、自前で持込む備品など共有で使用する物については、使用前後の消毒等適切な管理に努めます。			
9	体調不良の参加者などが発生した場合は、飛騨センター職員に連絡します。			
10	感染者が発生し濃厚接触者となった場合には、感染者に接触してから2週間を目安に自宅待機を要請される可能性があることを予め主催関係者及び参加者に周知します。			
■ そ	· の他			
1	緊急事態宣言の発令等により県有施設の利用が制限された場合は延期・中止・時間短縮等の要請に従います。			
2	参加者及び関係者の所在地域に緊急事態宣言もしくは県をまたいだ移動に対する自粛要請が出されていません。 また地域の感染状況の変化等により参加者の健康・安全の確保が難しいと施設管理者が判断する場合は、開催延期・中止などの要請に従います。			
3	関係団体が策定する「業種別ガイドライン」を遵守します。			
_	利用当日に施設職員が巡回して確認させていただくことがあります。			
% .こ	D対策は、国や県の方針等により随時変更となる場合があります。			
〇利用日: 月 日 〇利用施設(会議室名等):				
〇利用者(主催者)名:				
○対策実施責任者: ○対策実施責任者: ○連絡先(電話番号):				
<u> </u>	<u> </u>			